

# TBS 自治会だより 新年防災特集号

2018年 1月 回覧

TBS 自治会会長 武田里恵子 発行

昨年は 年度末まで訃報が相次ぎました。ご高齢の方のみならず、お若い方々の思いがけない急なお別れもあり、無念でなりませんでした。

新しい年を迎え 心新たに皆さんの健康と無事を願います。住民お一人お一人の命の重みを受け止め、新年のご挨拶として皆さまの命と笑顔を守る手段や取り組みを特集しました。

## 貴方にもできる 命と笑顔を守る取り組み



### <そのⅠ 心肺蘇生術>

ご家族が急に倒れたら、貴方でもできる命を救える方法 それが「心肺蘇生術」救急車が来るまでの間の 1分1秒が勝負です。知っていれば守れる命！

茅ヶ崎市消防本部では救命技能取得者を一人でも増やすため、救命講習を行っています。チャンスがあればあなたも是非 受講して下さい。



### <そのⅡ 災害へ日頃の備え>

★ 地震対策： 『家具の転倒防止金具取り付け支援事業』～ 市役所建築指導課へ 65歳以上・12歳以下の子どもがいる世帯対象。市役所にお問い合わせ下さい

★ 風水害対策： 地球温暖化で海水温が上り、高潮と台風で大洪水の危険！海に近く温暖な茅ヶ崎ですが、TBS住宅地は洪水の危険性があります。急に水かさが増した時、外に出るのは危険、むしろ自宅2階に避難が無難、日頃から非常時の備え、水や食料や燃料など、2階に保管しましょう。

★ クラスタ火災（延焼運命共同体）：

住宅密集地帯で海風の強い茅ヶ崎、1軒の火災から街中に燃え広がる茅ヶ崎は県下一のクラスタ火災の危険地帯とも言われています。

クラスタ火災を防ぐ方法は？「もちろん！！初期消火！！」

小さな火をすぐ消す！TBS自治会では

一家に1台消火器設置 に取り組みます。





新しい年を迎え 心新たに 安心安全な暮らしと

戊 皆さんの健康と無事を祈ります。

**3日間を共助で生きる！ 人口23~24万の茅ヶ崎で大災害の時！**

- ★ 消防車 救急車、レスキューの救援は 3日後！！と言われます
- ★ 『3日間は 助けが来ない！まず日頃の備え 自助（自分と家族を守る）』
- ★ 『 自分も家族も無事なら 近所で共助 助け合って生き延びる！』

**<そのI, TBS自治会には【 防災リーダー 】がいます。>**

専門の研修を受けて防災知識を学んだ人が「防災リーダー」です  
TBS自治会では16年前に 防災リーダー会が組織され、  
2002年 たった一人から始まった防災リーダーが  
今、22人に増えました。(男性11人・女性11人)



☆ 冬の防災リーダー研修会 只今 参加者募集中 ☆

理想は 誰もが 防災知識を持ち 防災リーダーになる事です！！

今なら あなたも 私も 誰でも 「防災リーダー」になれるチャンスです。

茅ヶ崎市では防災リーダー育成のため、毎年2回防災リーダー養成講座開催します

お子様のいらっしゃる方は 託児の用意も有ります。お申し出下さい。

(受講希望者は武田☎86-4992へ 募集案内お届けします。)

**<そのII, TBS防災リーダー会議 毎月第2日曜日(10時~12時)>**

防災リーダー会は60代以上の定年退職組が大活躍。首都圏へ通勤する働き盛りの若者は、災害時は帰宅難民になる可能性が高い？そんな時、地域を守れるのは老人と女性と子ども達です。

毎月1回の防災リーダー会議では、防災用具の点検・整備・住民へ啓蒙活動を行います。自治会会長・副会長・防災部の役員も一緒に参加します。貴方もご参加ください。

**<そのIII, 鶴嶺中の生徒会と自治会代表者合同 防災研究員 >**

『アクションプログラム作り』地域の課題を調査し、防災に強い街づくりを目指しています。今年度は研究成果の発表です。高齢化が進む中、次世代を担う子ども達が活躍する時代。「自分達が この町を守る！」と自覚する子ども達が育っています。